



次のページは
小林議員
松本議員 一般質問



たかはし しげき
高橋茂樹 議員

農業

五料・飯倉地区の田の水利改善を

「私の視点」

五料・飯倉地区は米を作ってみたいと思っても、水が来ない。米が作れるよう、町は水利改善を図るべきだ。

答弁（町長） 新しい農業利用への転換を進める

問 五料・飯倉地区の田の水利改善は。

答（町長）「農地の有効利用」、「地域活性化につながる特産品等の創出」、「農業への企業参入の促進」の3つの基本方針に基づき事業を進めている。

五料・飯倉地区の旧国道354号以北の農地は、令和5年度及び6年度で、水路のしゅんせつや補修及び水門の整備補修など水利施設の機能更新を行い、水田機能の維持に努めている。

一方、旧国道354号以南で地目が田となっている農地は、多くの費用と時間を要することや、仮に整備を行っても、今後の水田機能の維持は非常に困難であるとの意見から、五料・飯倉地区農地利用活性化基本構想に基づき、新しい農業利用への転換を進めていく。

さらに本地域は、今後、^{れき}礫の除去や破碎試験を行いながら新たな適作物の研究も進め、最適な農業利用の方向性を見出すとともに、地域経済の活性化、地域雇用の促進にもつながるような先進的な構造形態も模索していきたい。

中小企業の賃上げ促進

問 中小企業の賃上げ促進支援対策は、どのように進めていくのか。

答（町長）現在、町では独自の賃上げ施策は行っていないものの、今後、地域経済の活性化につながるような広域的な取組が促進できるよう、県をはじめ労働局、ハローワークとも連携した働きかけを進めていく。さらに、ぐんま賃

上げ促進支援金事業により、令和7年4月以降に5%以上賃上げた企業に対して、県が従業員1人当たり5万円を支給し、さらに町内事業所に対しては、町が支援金を上乗せ支給する予定である。

安全安心なまちづくり

問 オレオレ詐欺・闇バイト等による強盗の犯罪防止対策は、どのように進めていくのか。

答（町長）現在、オレオレ詐欺等の対応策として、自宅電話に自動通話録音機を設置する補助を行っている。また、啓発チラシの配布なども、引き続き実施していきたい。

強盗対策としては、各家庭で設置する防犯対策用品の購入補助を検討している。



^{れき}石や礫を粉碎するストーンクラッシャー

あさみ たけし
浅見武志 議員

交通

下新田交差点付近にゼブラゾーンの設置を

「私の視点」

下新田交差点付近は朝夕いつも渋滞している。からか〜ぜ及びウエルシアの交差点にゼブラゾーンを設置すべきではないか。

答弁（町長） 設置はできないが、注意喚起等を行っていく

問 下新田地内の県道142号線（旧国道354号）北側（からか〜ぜ）と南側（ウエルシア）の藤岡大胡線の交差点に、渋滞緩和のためのゼブラゾーンを設置できないか。

答（町長）ゼブラゾーンは群馬県公安委員会による設置となるため、群馬県警に確認を行った。その結果、「緊急車両の出入口を確保する目的で新規にゼブラゾーンを設置することはあるが、交差点の渋滞解消を目的に設置することはない」との回答があった。

ただし、この交差点付近が渋滞しており、町民の生活に影響があることは町としても把握はしている。県道にあるこの交差点について、渋滞解消となる整備を県に要望していきたい。

また、そもそも渋滞している中であっても交差点内で停車してしまい、ほかの車両の通行を妨げることは、ゼブラゾーンがなくても道路交

通法の違反となる行為である。町としても交通安全運動を通じ、注意喚起等を継続的に行っていく。

路面標示の補修

問 道路上に消えかけている路面標示がある。国道や県道の路面標示は、どのように補修の要請をしているのか。

答（町長）路面標示の内容によって異なるが、警察や群馬県に要望していくことになる。

区長や住民からのご指摘や、町職員が発見した補修が必要な路面標示については、随時、補修の要請を行っている。今年度も20か所以上の補修要望を行い、警察や群馬県により補修が実施されているところである。

なお、最近、町内で20か所程度の横断歩道や「止まれ」などの路面標示が補修されている。

問 補修費用の町負担はあるのか。

答（町長）町の負担はない。

こんな質問もしています

・「83運動」の推進及び「子ども安全協力の家」について



渋滞緩和が望まれる交差点（からか〜ぜ付近）